

熱中症への対策について

日頃は、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りありがとうございます。梅雨明け以降の気温や湿度の上昇もあり、熱中症への対策を本校の教育活動においても講じているところです。つきましては、下記の内容を参考にご家庭でも、お子様へのお声掛けをお願いいたします。

記

【学校では】

- 運動場・体育館の熱中症指数（WBGT）を定期的を確認し、指数が高い場合は、
体育の授業を中止しています。その際は、放課中の外遊びも中止しています。
- こまめな水分補給を呼びかけています。

【ご家庭では】

- 水分補給の回数が多くなりますので、お茶を多めに持たせてください。
- こまめに汗を拭くためのタオルを持たせてください。
- 登下校中、暑さや息苦しさを感ずる場合は、発声をひかえ、距離を保ちマスクを外すよう、ご家庭でもお子様にお伝えください。
- ランドセルを背負った際の、蒸し暑さによる体調不良が心配される場合は、ご家庭の判断により代替のかばんを使用していただいても構いません。（安全面・健康面から、両手がふさがらない物、左右に均等に荷重が掛かる物を推奨します）
- 熱中症対策として、お茶に加えてスポーツ飲料を持参する場合は、ご家庭で飲むタイミングなどをお子様にお伝えいただきますようお願いいたします。昼食時間に飲むことも踏まえて、スポーツ飲料のみを持たせることはお控えください。

過去に他県において、古い金属製容器にスポーツ飲料を入れて飲用した際、腐食による食中毒の事例が挙げられております。スポーツ飲料をペットボトル以外の容器で持参する場合は、水筒の内部が劣化していないか、水筒の素材がスポーツ飲料を入れるのに適しているかなど、ご確認いただきますようお願いいたします。